

生活に寄り添い
心を動かすリハビリを

～作業療法部門～



当院の作業療法部門の紹介

作業療法士23名（男性スタッフ11名、女性スタッフ12名）

経験年数は1年目～21年目と幅広く在籍しています

明るく、優しいスタッフが多いことが特徴

生活に寄り添い、その人らしい生活を取り戻せるように

日々仕事と向き合っています



誰かの“できた”に、いちばん近くで立ち会う仕事

どんな仕事をしているの？

日常生活活動の支援はもちろんですが
作業療法士の視点を活かして
心臓リハビリテーション
呼吸リハビリテーション
認知症を患った方への支援
高次脳機能障害を患った方への運転支援
外来リハビリ（整形疾患等）
褥瘡対策やシーティングなどなど
多岐にわたる役割があります



医療チームの中での役割

作業療法士も他のメディカルスタッフと同様に医療チーム活動に参加しています。

チーム医療の中でも作業療法士の視点を活かして、チーム内で提案することや活躍することが可能です

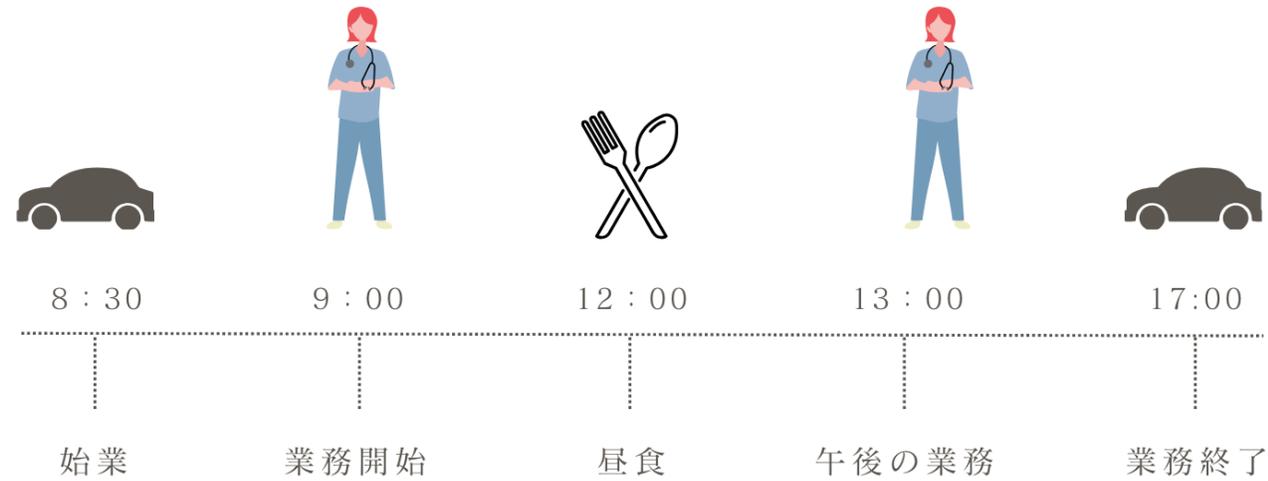
様々な職種の特徴が合わさることで、より良い活動が行えるようになります。



医療チームの一例：排尿ケアチーム、褥瘡対策チーム、各科回診への同行など

作業療法士の1日

作業療法部門タイムテーブル



USHIKU AIWA OT DEPT

それぞれがライフスタイルに合わせて仕事をしています

先輩作業療法士より一言



なんで作業療法士を目指したんですか？

学生時代から何度も聞かれるこの言葉

答えが明確な人・即答できない人

様々なスタッフがいます。

ただみんな作業療法が好きなんです。

作業療法とは人が“自分らしく生きる”ことを支える、そんな仕事
かもしれません

作業療法士がイキイキと活躍する、そんな職場を目指しています